

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣商業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年7月12日(火) 10:00~12:00
- 3 開催場所 大垣商業高等学校 校長室
- 4 参加者

会長	山田 雄治	朝日大学経営学部 教授
副会長	栗田 恵世	J P コーチ&コンサルティング(株) 代表取締役
委員	岡野 智生	大垣市開発町 自治会長
	近藤 伸子	和合地区 民生委員 (欠席)
	青山 珠子	本校PTA 副会長
	池戸 美奈子	本校PTA 会計監査
	箕浦 之治	大垣観光協会 専務理事
	石坂 信一郎	岐阜協立大学 副学長 (欠席)
	山田 康雄	大垣西ロータリークラブ インターアクト委員長
	正田 嗣文	大垣ビジネスサポートセンター センター長
学校側	野田 正明	校長
	高木 裕直	副校長
	小森 妙子	事務部長
	岡戸 邦仁	教頭
	豊吉 利之	教頭
	瀧瀬 サオリ	教務主任(全日制)
	井村 仁美	教務主任(定時制)

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校経営計画、スクール・ポリシー、教育課程、学校の組織編成等に関する事項について
 - ・学校経営ビジョン、スクール・ポリシー、指導の重点及び学校経営計画
(教務部・生徒指導部・進路指導部・専門教育推進部マニフェスト)
 - ・教育課程、学校の組織編成

(2) 地域と連携した教育活動に関する事項について

意見1: 学習環境が大変充実している。ITメディアに対する能力をもった人材は社会で特に重宝される。昨年度導入されたマルチ投影のできる設備は、地域での活用や交流に役立てることができるのではないかと。

意見2: AIなどに代表されるデジタル化の進む世の中の流れに対応しており、毎年学校が進歩していると感じた。また、地域で気持ちの良い挨拶をしてくれる生徒の姿から、人とのつながりを大切にする学校だと感じている。

意見3：素晴らしい学習環境が整っている。今の若者は、タブレット端末や携帯は使いこなせるが、パソコン操作は十分でない傾向だと聞いているので、是非パソコンを活用できる生徒を育ててほしい。

意見4：今後も大学等への進学後の就職までを見通した進路指導をしてほしい。高校卒業後も何かあった時に生徒が相談できる学校であってほしい。

意見5：充実した学習環境ですばらしい取組をしているので、ホームページやYouTube等、デジタルツールを利用して情報発信すると、先進的なイメージを与えることができるのではないかな。

意見6：現在の学校は、以前と比べて様々な制約の中で教育活動を行っており、大変だと感じている。また、デジタルを活用することは大切であるが、人間関係はアナログで構築することが大切である。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・地元企業や大学等と連携しながら、SDGsやICT活用の視点で学びを深めようとしている本校の教育について、様々な立場から意見が得られた。今後の学校運営やふるさと教育推進の参考としていきたい。